



2010年3月23日(火)

報道関係各位

株式会社クレタ・アソシエイツ

**株式会社クレタ・アソシエイツが国際会計基準(IFRS)導入支援サービスを拡充
オープン開催のトレーニングカリキュラムを4月より開講
～ネットを活用し、情報収集ノウハウも習得できる画期的プログラム～**

会計とITマネジメントに特化したプロフェッショナル・サービスを提供する、株式会社クレタ・アソシエイツ(本社:東京都新宿区、代表取締役:原幹、以下クレタ・アソシエイツ)は、国際会計基準(IFRS)導入支援サービスを拡充し、オープン開催形式のトレーニングカリキュラムを4月より開講いたします。

■IFRS 対応における教育のニーズ

2009年6月、日本の金融庁は「我が国における国際会計基準の取扱いについて(中間報告)」において、国際的な会計基準策定団体であるIASB(国際会計基準審議会)が策定した国際財務報告基準(International Financial Reporting Standards, 以下IFRS)を2015年～2016年をメドとして適用する方向を打ち出しました。適用の方針やタイミングについては流動的ですが、現在日本の企業会計をめぐる現場では、来たるIFRSの強制適用を見据えた準備が開始されています。

このIFRSの適用にあたり重要なポイントとなるのが、現場に対する教育(トレーニング)です。

- ・従来採用されていた日本の会計基準と異なる点が多く、考え方の枠組みを理解する必要がある
- ・IFRSの基準文書は原則として英語で改訂スピードも速く、翻訳を待っていると情報に遅れてしまう
- ・IFRSの大きな特徴である「原則主義」により、原典の読み込みと会計解釈がより求められる

という特性から、速いスピードで進化していくIFRSに追従するスキルを身につけることが急務とされています。本年以降IFRSに適用を検討する企業にとって、早い段階での現場教育と周知は喫緊の課題です。

■IFRSの基礎知識と情報収集ノウハウをまとめて習得できるトレーニングカリキュラム

クレタ・アソシエイツは、従来からお客様に提供してきたIFRS導入支援サービスを拡充し、オープン開催形式のトレーニングカリキュラムを開講いたします。

IFRSの基準は「ムービング・ターゲット」と呼ばれるように非常に速いスピードで改訂されており、一度の学習のみではその後の改訂に追従できません。本トレーニングはIFRSに関する豊富な研修実績やノウハウを生かし、座学での基礎学習に加えてインターネットを活用してIFRSの情報を効果的に収集するためのノウハウを併せて習得できるよう工夫しています。

本トレーニングカリキュラムの主な特徴は以下のとおりです。

- ・使用教材(マテリアル)は英語・日本語を併用(サブテキストを使用します)
- ・日本基準との違いを中心にポイントを絞り込んで解説



- ・全3回のうち、関心のあるテーマのみの参加も可能
- ・インターネットを活用したIFRSの情報収集のノウハウについて毎回解説
- ・トレーニング参加者にはIFRSの改訂状況、各種アップデートについてアラートメールを配信(予定)

クレタ・アソシエイツでは、今後IFRS導入に関する様々な支援サービスを提供していくと共に、積極的な情報発信を行っていきます。

本件に関するお問い合わせ

株式会社クレタ・アソシエイツ ビジネス・ソリューショングループ

TEL:03-6908-8835 E-mail: sales@kleta.co.jp

http://kleta.co.jp/service_menu3.html#S303

(参考資料1)

■クレタ・アソシエイツ「IFRS オープントレーニング」の概要

(講座日程)

毎月第1・第2・第3週水曜日に開催(13:00-17:30、全3回)

※日程は予告なく変更する可能性があります。

(主な受講対象)

財務経理部門の従業員の方およびマネジメント層の方・公認会計士・税理士・コンサルタントなど

(カリキュラム)

第1回

<基本概念>

IFRSの概要、概念フレームワーク

<財務報告>

IAS1(財務諸表の表示)、IAS7(キャッシュ・フロー計算書)、IAS8(会計方針、会計上の見積の変更及び誤謬)

IAS10(後発事象)、IAS24(関連当事者についての開示)、IAS33(一株当たり利益)、IAS34(中間財務報告)

IFRS5(売却目的で保有する非流動資産及び廃止事業)、IFRS8(事業セグメント)

<ノウハウ解説>

IFRSの情報収集について、各種アップデート

第2回

<期末財政状態計算書>

IAS2(棚卸資産)、IAS16(有形固定資産)、IAS36(資産の減損)、IAS38(無形資産)、IAS40(投資不動産)

IAS17(リース)、IAS19(従業員給付)、IAS23(借入費用)、IAS26(退職給付制度の会計と報告)

IAS37(引当金、偶発負債及び偶発資産)、IFRS2(株式報酬)

<ノウハウ解説>

IFRSの情報収集について、各種アップデート

3日目



〈包括利益計算書項目〉

IAS18(収益認識)、IAS11(工事契約)、IAS12(法人所得税)

〈為替換算〉

IAS21(外国為替レート変動の影響)、IAS29(超インフレ経済下における財務報告)、IFRS3(企業結合)

〈ビジネス結合その他〉

IAS27(連結財務諸表と個別財務諸表)、IAS28(関連会社に対する投資)

IAS31(ジョイントベンチャーに対する持分)、IFRS1(国際財務報告基準の初度適用)

〈ノウハウ解説〉

IFRS の情報収集について、各種アップデート

※上記のカリキュラムは予告なく改訂される可能性があります。

(受講費用) ※消費税込

1 回のみのお申込 : ¥52,500 (1 名様につき)

3 回まとめてお申込 : ¥157,500→開講キャンペーン価格 ¥126,000 (1 名様につき)

(参考資料2)

■会社概要

株式会社クレタ・アソシエイツは、会計/IT マネジメントの領域において高品質のコンサルティング/アウトソーシングサービスを提供するプロフェッショナルサービスカンパニーです。従来型コンサルティングのような提言にとどまらず、お客様業務の「Design(設計)」「Execute(実行)」「Assess(評価)」各領域において、事業推進を業務・IT の両面からサポートいたします。

・会社名	株式会社クレタ・アソシエイツ
・設立	2007 年 5 月 31 日
・所在地	東京都新宿区西新宿 8-15-2 西新宿タカノビル 3F
・TEL	03-6908-8835
・URL	http://kleta.co.jp/

■クレタ・アソシエイツ「IFRS 導入支援サービス」の概要

IFRS ショート・レビュー・プログラム (初期評価)

現行の会計基準・社内プロセス・情報システムにおける IFRS 対応状況の棚卸を行い、対応状況評価と今後やるべきことの提案を行う。初期評価のみを 2 週間で実施

IFRS ローンチ・プログラム (初期評価+プロジェクト推進)

初期評価に加え、IFRS 導入に向けてのプロジェクト設計と全体マネジメントを支援する。初期評価+プロジェクトスケジュール策定を 4 週間で実施

IFRS トレーニング

IFRS の概略と個別トピックについて、従業員やマネジメント向け。
トレーニングを実施。オンサイトまたは公開講座にて実施



IFRS アドバイザリ

IFRS の動向と対応準備につき、専門家の視点からアドバイスと作業支援を実施する
毎月 1 回の勉強会実施 + 対応状況アップデート

■代表者プロフィール

代表取締役 原 幹

井上斉藤英和監査法人(現あずさ監査法人)にて会計監査・連結会計パッケージソフトウェアの導入コンサルティング・事業管理支援・原価計算整備支援プロジェクト等に従事。IT コンサルティング会社数社にてシステム構築・プロジェクトマネジメント支援・業務改善コンサルティングに携わった後、2007 年にクレタ・アソシエイツを設立。「経営に貢献する IT とは？」というテーマをそのキャリアの中で一貫して追求し、公認会計士としての専門的知識および会計/IT 領域の豊富な経験を生かし、多くの業務改善コンサルティングに従事する。翻訳書およびメディアでの連載実績多数。公認会計士・税理士・公認情報システム監査人(CISA)。

以上